

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2024年 第4週（1月22日～1月28日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 引き続き増加」

第4週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は2,640例であり、前週比6.9%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、咽頭結膜熱、RSウイルス感染症の順で、定点あたり報告数はそれぞれ7.81、3.85、0.52、0.51、0.27である。

感染性胃腸炎は前週比8%増の1,539例で、南河内13.56、堺市9.89、三島・中河内9.00、北河内8.72であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は6%増の758例で、北河内5.60、泉州5.10、堺市4.58である。

手足口病は24%増の102例で、大阪市北部0.93、堺市0.74、泉州0.71であった。

咽頭結膜熱は15%減の100例で、南河内1.13、泉州0.86、北河内0.64である。

RSウイルス感染症は83%増の53例で、泉州0.52、北河内0.48、南河内0.38であった。

インフルエンザは24%増の7,286例で、定点あたり報告数は23.81である。泉州36.32、南河内34.92、大阪市西部31.33、堺市28.93、北河内25.51である。3ブロックは警報レベル30を超えていた。B型が増えてきている。

新型コロナウイルス感染症は12%増の2,718例で、定点あたり報告数は8.88と11週連続して増加していた。北河内11.59、堺市11.00、南河内10.83、大阪市北部8.85、泉州8.82である。2024年第1週以降、入院サーベイランスにおける基幹定点医療機関からの報告数は462名で、そのうち70歳以上が68%を占めている。

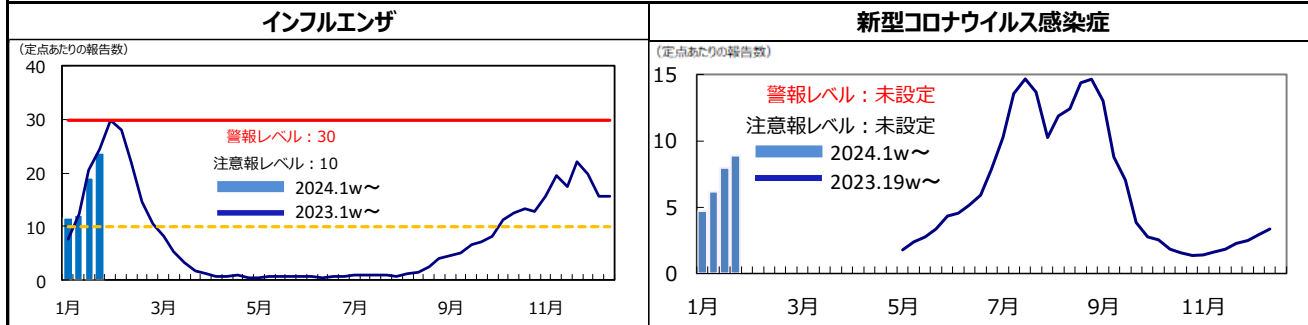


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2024年 第4週1月22日～1月28日）

第4週の順位	第3週の順位	感染症	2024年 第4週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2023年 第4週の 定点あたり 報告数	2024年第4週の 年齢別 患者発生数 最大割合
1	1	感染性胃腸炎	7.81	8%増	6.56	1歳_14%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.85	6%増	0.57	6歳_14%
3	4	手足口病	0.52	24%増	0.10	1歳_50%
4	3	咽頭結膜熱	0.51	15%減	0.14	1歳_17%
5	8	RSウイルス感染症	0.27	83%増	0.13	1歳_32%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	23.81	24%増	24.34	10-14歳_30%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	8.88	12%増	-	10-19歳_18%

新型コロナウイルス感染症は、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

突発性発疹については、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

2023/24年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

第4週のコメント

～劇症型溶血性レンサ球菌感染症～ 国内では、毎年400-500例報告されており、致死率の高い感染症である

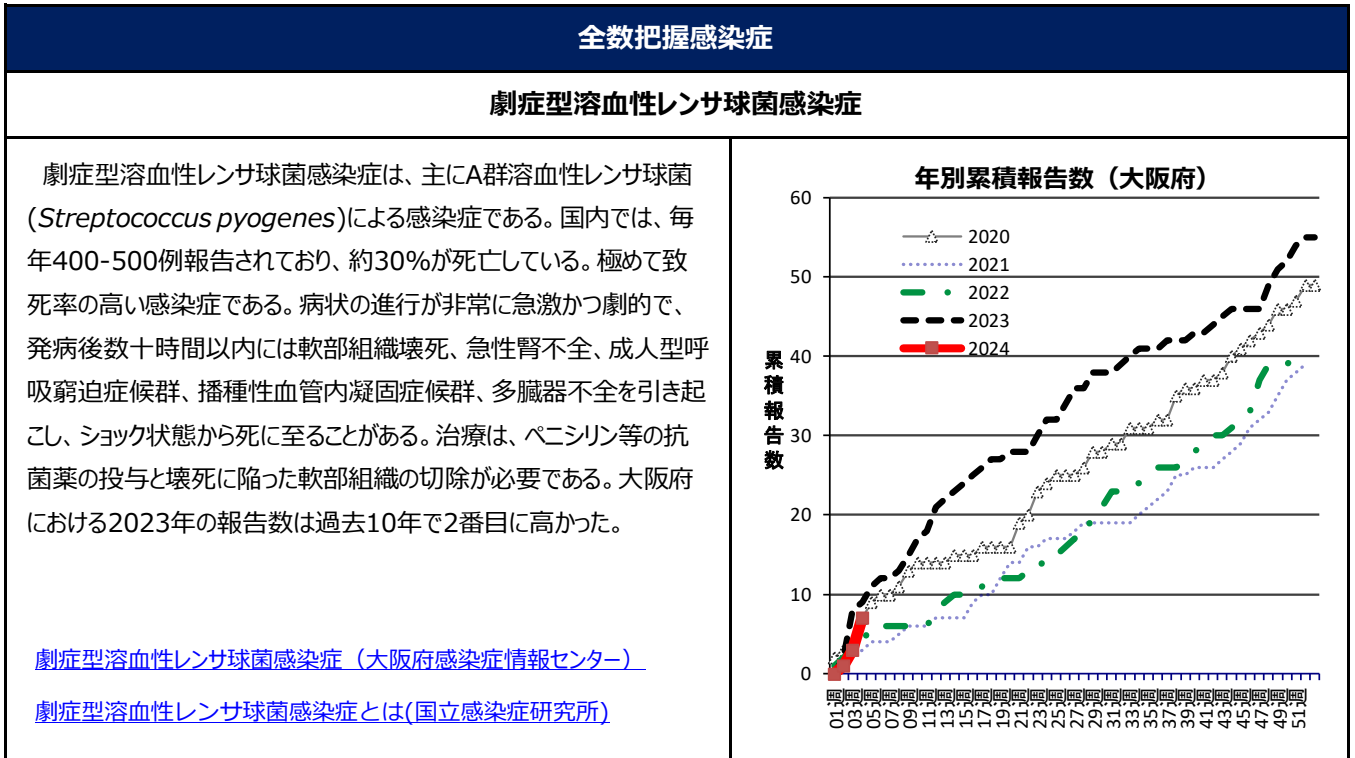


表 2. 大阪府全数報告数（2024年 第4週1月22日～1月28日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。
 新型コロナウイルス感染症は、指定感染症として定める政令が施行された2月1日以降の集計です。）

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	府内市町村							府内累積報告数	
			豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州		大阪市
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6				2	1			3	10
4類感染症	レジオネラ症（肺炎型）	2			1	1					10
5類感染症	アメーバ赤痢	1	1								2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3		1	1	1					12
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4					1	2	1		7
	後天性免疫不全症候群	1	1								7
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	1							2	26
	梅毒	7						1		6	75
	百日咳	1							1		3
結核 (2023年11月分)	結核 新登録患者数：77名									(内 肺・喀痰塗抹陽性 29名)	
										(府内累積報告数 1,021名、内 肺・喀痰塗抹陽性 350名)	

(2024年1月30日 集計分)